

広報

# とうかい

7.15

令和7年  
No.1281

## はっけよーゆ、 のこった!



鍛山部屋の協力によるちびっこ相撲 (愛宕神社)

# 施政方針

6/10に開会した第2回市議会定例会での「7年度施政方針」の概要をお伝えします  
(施政方針の全文は、市HPに掲載しています)。



ステップアップ  
とうかい



▲全文はこちら

「人と人のつながり・絆」を  
大切にしまちづくりに  
取り組みます



東海市長 花田 勝重

## 1 期目を振り返って

「ふるさと東海市を誰もが誇れるまちに」という思いのもと、市政に取り組んでまいりました。

就任当初はコロナ禍で、ワクチン接種体制の整備や食事券・商品券の配布による生活支援など、迅速に対応しました。

さらに、加木屋中ノ池駅の開業や周辺の道路整備、循環バスの再編など、暮らしの利便性向上にも力を入れました。

また、公共施設や教育環境の充実、子育て支援にも積極的に取り組み、未来を担う子どもたちのためのまちづくりも進めてきました。

この4年間は、先人がまかれた希望の種を育て、着実に花を咲かせることができるよう、全力で傾注した1期目となりました。

## 2 期目の取り組み

これまでのまちづくりの歩みを「継承」しつつ、急激に変化する社会情勢や、多様化・複雑化する市民ニーズに柔軟かつ的確に対応できる強靱でしなやかなまちを目指し、東海市がさらに「飛躍」できるよう3つの重点項目に取り組んでいきます。

### 1 市民の生命・財産・暮らしを守る

近年の頻発化・激甚化する自然災害や南海トラフ地震に備え、災害に強いまちづくりを進めていきます。

### 2 社会インフラ整備の着実な推進

西知多道路大田インターチェンジ（仮称）の整備や、太田川駅西土地区画整理事業、名和駅西土地区画整理事業、加木屋中部土地区画整理事業を進め、雇用創出や定住人口・交流人口の拡大につなげていきます。

### 3 少子高齢化に伴う人口減少への取り組み

子どもたちや若い世代に東海市の魅力を感じていただけるよう、結婚・出産・子育ての切れ目ない支援の充実や、住宅施策を始めさまざまな子育て施策に「まったなし」で取り組んでいきます。

## 子ども・子育て分野

子どもたちにとって「遊び」は身体能力や創造性を育む上で必要不可欠です。天候に関わらず、安全に遊べる屋内のこども遊び場の整備をします。

小学校の屋内運動場への空調設備の導入や保育園園庭に日よけネットの整備も進めます。

第2子以降の保育料等の無償化を認可外保育施設等にも拡充します。



5,945万円

保育園の園庭に日よけネットを整備  
(7年度は4園を予定)

## 環境・経済分野

脱炭素社会実現のため、ペロブスカイト太陽電池の導入の検討や、公共施設のLED化を進めます。

ごみの減量、循環型社会の構築に向け、生ごみ処理機購入への補助など家庭での取り組みを支援します。

物価高に苦しむ小規模事業者と市民生活を下支えするため、昨年度に引き続き、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施します。



2億7,896万円

キャッシュレス決済ポイント還元事業の実施

## 地域づくり分野

戦後80年という大きな節目を迎えます。改めて戦争の悲惨さを胸に刻み、平和の尊さについて深く認識し、先人たちの尽力により築かれた「ひとづくりと平和を愛するまち東海市」を次世代に引き継いでいきます。

多様な性に関する相談窓口を設置し、専門的な支援を行います。



戦後80周年企画  
「戦争を知らない私たちが考え・伝えること」

250万円

平和の大切さなどを感じられるさまざまなイベントの開催

## 健康・生涯学習分野

骨折のリスクが高まる骨粗しょう症の予防・早期発見のための検診や、後期高齢者の方を対象とした歯科健診を実施します。

8年度の第20回アジア競技大会に向けた市民体育館の整備や、新たなスポーツ拠点施設の整備などを進め、健康増進はもとより、世代間交流や新たなコミュニティの形成の促進、「スポーツのまち」としての魅力を高めていきます。



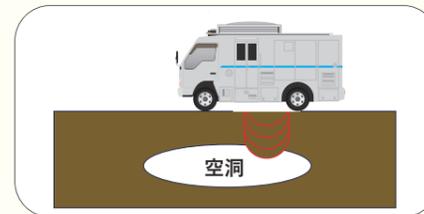
1億6,239万円

カバディ競技の開催を予定している市民体育館の整備

## 安心安全・都市基盤分野

いつ発生するか分からない大規模災害への備えとして、避難所環境の向上を図るため、貯留型マンホールトイレの整備を計画的に進めていきます。

日常的に利用する道路の安全確保のため、路面下の空洞調査及び補修を実施します。



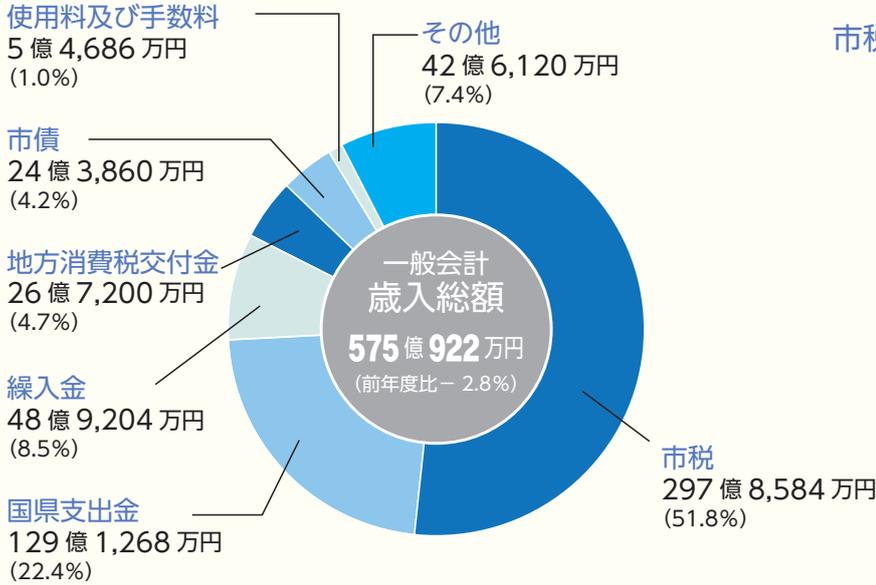
1,809万円

空洞探査車による調査の実施

※端数処理（四捨五入）により合計が合わない場合があります。

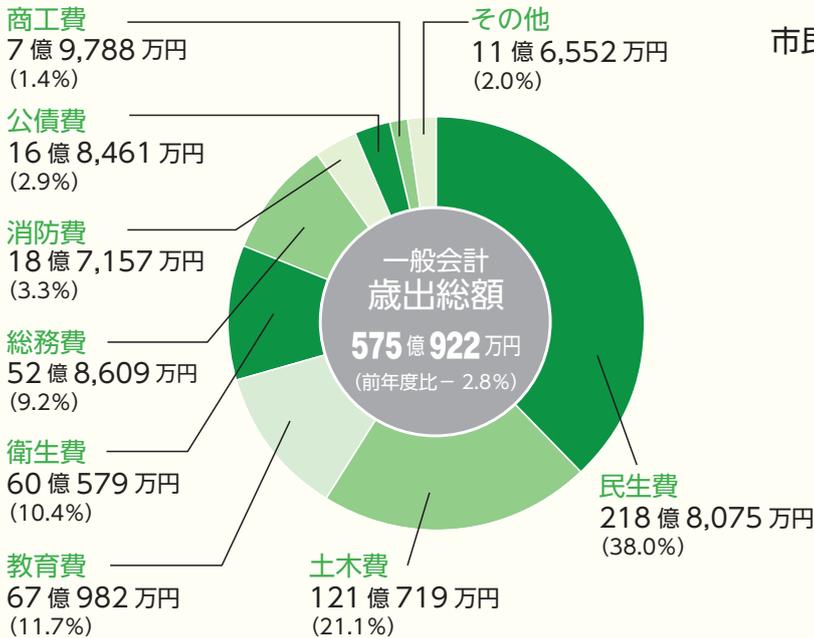
# 予算概要

## 7年度予算（6月補正後） 一般会計 575億922万円



### 市税の内訳

固定資産税	168億2,300万円
個人市民税	78億300万円
都市計画税	23億430万円
法人市民税	16億6,480万円
市たばこ税	8億1,400万円
軽自動車税（種別割）	2億9,520万円
国有資産等所在市町村交付金	5,154万円
軽自動車税（環境性能割）	2,100万円
入湯税	900万円



### 市民1人当たりの予算額 50万7,843円

市民の人数 11万3,242人（7年4月1日現在）

民生費（社会保障、子育て支援など）	19万3,221円
土木費（道路、公園整備など）	10万6,914円
教育費（小・中学校教育、社会教育など）	5万9,252円
衛生費（健康増進、ごみ処理など）	5万3,035円
総務費（市役所の運営、交通安全対策など）	4万6,680円
消防費（消防、防災対策など）	1万6,527円
公債費（市債（借入金）の返済）	1万4,876円
商工費（商工業の振興など）	7,046円
その他（農林水産業費、労働費など）	1万292円

### 特別会計の予算 135億8,494万円

国民健康保険事業	90億5,510万円
後期高齢者医療事業	20億9,456万円
太田川駅周辺土地区画整理事業	4億9,905万円
加木屋中部土地区画整理事業	19億3,623万円

### 企業会計の予算 132億7,570万円

水道事業	33億2,949万円
下水道事業	99億4,621万円

問 財政課 ☎ 052-613-7569、0562-38-6196

# TOKAI information

## 旗 催し物・講座

### 愛知やきもの ヒストリー 2025



- 時** 7/12 (土) ~ 9/7 (日)
- 場** 平洲記念館・郷土資料館
- 内** 昭和 100 年記念「昭和時代のやきもの」をテーマに、市ゆかりのやきものをとおして県のやきもの文化にふれる
- 他** 県内のほかの博物館とのシールラリーを同時開催。シールを集めるとやきものにちなんだ素敵な賞品をプレゼント
- 問** 平洲記念館  
☎ 052-604-4141



### 親子産業見学会



- 対** 市内在住・在学の小中学生と保護者(家族に限る)
- 定** 各 40 人(保護者 1 人につき子ども 2 人まで・抽選)
- 他** 8/8 (金) までに抽選結果を送付  
昼食は持参
- 申/問** 7/31 (木) までに QR コードまたははがき(希望コース、郵便番号・住所、保護者・お子さんの氏名・ふりがな・学年、当日連絡が取れる電話番号を記入)で東海市観光協会へ  
☎ 0562-32-5149  
〒 477-0031  
大田町下浜田 1016  
ユウナルステーション

### 元浜なぎさコンサート



- 時** 7/27 (日) 10:00 ~ 12:30
- 場** 元浜公園なぎさステージ
- 内** アマチュアグループによる野外コンサート
- 他** 実行委員を募集中
- 申/問** 東海市施設管理協会へ  
☎ 052-603-4155

### アレンジフラワー de 縁結び



- 時** 9/6 (土) 13:30 ~ 16:00
- 場** 市民活動センター
- 対** 市内または市近隣に在住・在勤の結婚を希望する 30 代の独身男女
- 内** アレンジフラワー作り、参加者同士の交流
- ¥** 1,000 円
- 申/問** 7/15 (火) ~ 31 (木) に QR コードまたは結婚応援センターへ  
☎ 0562-85-6181

### しあわせ村指定管理者 ☎ 052-689-1288

- ◆ママ&キッズふれあい体操
- 時** 8/5・26、9/2・9の火曜日  
10:00 ~ 11:00
- 場** 健康ふれあい交流館
- 対** 未就学児と保護者
- 内** 親子でリズム体操を楽しむ
- 申/問** 随時、しあわせ村指定管理者へ

### ◆こどもパン教室

- 時** 8/9 (土) 9:30 ~ 11:30
- 場** 保健福祉センター
- 対** 小中学生
- 内** ふわもちピーナッツロール・ハニーバターブレッド
- 定** 12 人(先着順)
- ¥** 1,750 円
- 申/問** 7/16 (水) 9:00 ~ しあわせ村指定管理者へ

### 平地公園ゴーカート 無料乗車券

夏休み期間中に使えるゴーカート無料乗車券(1回2周分)です。切り離してご利用ください。

- 時** 7/19 (土) ~ 8/31 (日)  
10:00 ~ 12:00、  
13:00 ~ 16:00 (雨天中止)
- 問** 平地公園管理事務所  
☎ 052-603-1510

(キリトリ)

### 平地公園ゴーカート 無料乗車券



1枚で1台1回限り  
発行:東海市

とき・ところ・内容	
A コース:8/21 (木)	
8:35	市役所第2駐車場・集合 (株)坂角総本舗 西知多クリーンセンター (見学・昼食)
↓	ウェルネオシュガー(株)
16:00	市役所第2駐車場・解散
B コース:8/28 (木)	
8:50	市役所第2駐車場・集合 抹茶ミュージアム西条園和く和く 七福醸造ありがとうの里 明石公園(昼食)
↓	西知多クリーンセンター
15:20	市役所第2駐車場・解散

### ちょこかじ SDK + α



**場** 上野公民館  
**対** 16歳以上  
**他** 複数受講可  
**申/問** 7/23(水)までにQRコードまたは上野公民館へ  
 ☎ 052-603-0304  
 ※ 7/30(水)までに抽選結果を送付



回	とき	内容	定員(抽選)	参加料
1	8/1(金) 10:00~11:00	簡単!かぎ針でモチーフを編んでみよう	15人	無料
2	8/5(火) 10:30~11:30	北欧・アイルランドの笛 ティン・ホイッスル入門		150円
3	8/7(木) 10:00~11:30	焼き立てパンで癒しのひととき		1,000円
4	8/8(金) 10:00~11:00 13:30~14:30	ビューティー&リラックスヨガ		無料
5		いきいき健康音読 ~音読で体と脳を健康に~		無料
6	8/11(月) 10:00~11:30	軍手で作るクマのぬいぐるみ	8人	100円
7	8/24(日) 10:00~12:00	ちょこかじ限定 そば打ち講座	8人	1,500円

### 市公式 SNS

イベント情報などを配信中!  
 まだ登録していない方は、  
 ぜひご登録ください!



▲ LINE ▲ X

(キリトリ)

有効期間  
 7/19(土)~8/31(日)  
 10:00~12:00  
 13:00~16:00  
 (雨天中止)



### 図書館だより

中央図書館 ☎ 052-601-5335  
 横須賀図書館 ☎ 0562-39-1222

#### ※中央図書館

##### ◆ひよこの会

**時** 7/18(金) 11:00~11:20  
**対** 未就園児  
**内** 赤ちゃん絵本の読み聞かせなど

##### ◆東山保育園園児作品展

**時** 7/18(金)~29(火)  
**場** 2階展示コーナー

##### ◆ちびっこ映画会

**時** 7/19(土) 14:30~15:00  
**対** 幼児・小学生  
**内** 「すいかのたね」

##### ◆お話友の会

**時** 7/20(日)・26(土)・27(日)  
 14:30~15:00  
**対** 幼児・低学年  
**内** 絵本や紙芝居などの読み聞かせ

#### ※中央図書館・横須賀図書館

##### ◆ネットワーク施設をご利用ください

インターネットや電話などで予約した本・雑誌の受け取りや、図書館などで借りた本・雑誌の返却が市内6箇所のネットワーク施設でできます。

**場** 上野公民館、芸術劇場、緑陽コミュニティセンター、富木島公民館、加木屋市民館、加木屋南市民館  
**問** 中央図書館・横須賀図書館

7/21~8/31は  
 月曜日も開館します

皆さんの夏休みが楽しくなるような本を用意してお待ちしています



◀図書館のイベント

### 甲種防火管理再講習



**時** 8/22(金) 13:30~15:40  
**場** 市消防本部  
**対** 知多半島内在住・在勤で消防法施行令第4条の2の2第1号に該当する防火対象物の防火管理者に選任されているまたは選任予定の方  
**定** 6人(先着順)  
**￥** 1,900円  
**申** 7/15(火)~25(金)に次のいずれかで申し込み  
 ①申込フォーム  
 ②申込書(市HPに掲載)を予防課へ持参  
 ③メール(yobou@city.tokai.lg.jp)  
**問** 消防本部予防課  
 ☎ 0562-32-1179



◀申込フォーム



### エコスクール



#### サステナブル☆キッズフェスタ



**時** 8/2(土) 10:30~12:00  
 13:30~15:00  
**場** 市民活動センター  
**対** 小学生  
**内** 不用品を活用した遊べる工作・かわい雑貨作り、フードドライブ、子ども服などの回収(回収は7/20(日)~受付)  
**定** 各30人(先着順)  
**申** 7/15(火)~QRコードへ  
**問** (特非) まち・ネット・みんなの広場  
 ☎ 052-627-4567

### スポーツ

#### 名古屋港の水質を実感しよう!



**時** 8/18(月) 12:45~17:15  
**場** 市役所第2駐車場集合  
**対** 市内在住の小学生と保護者  
**内** 船に乗り、水質の分析・実験をとおして海をきれいに保つ大切さを学ぶ  
**定** 22人(抽選)  
**申/問** 7/24(木)までにQRコードまたは生活環境課へ  
 ☎ 052-613-7696  
 0562-38-6321



#### 東海ハーフマラソン 2025 ~鉄とランのまち東海市を走ろう!~



冬の一大イベント・東海ハーフマラソン 2025 が開催されます。市街地で平坦な道が多く、ランナーにとって走りやすいコースで、普段、車でしか走ることがない道走っている開放感が味わえます。飲食店や特産品販売などのおもてなしブースも予定しています。ぜひ、ご参加ください。

**時** 12/14(日) 9:00~  
**場** 名鉄太田川駅周辺を発着とする市内コース  
**申** 7/11(金)~9/30(火)に公式HPまたはスポーツ課(6階)、市民体育館へ  
 ※詳しくは、今号と同時配布のチラシ「東海ハーフマラソン 2025」をご覧ください。  
**問** 東海ハーフマラソン実行委員会事務局(スポーツ課内・6階)  
 ☎ 052-613-7839、0562-38-6429



種目	参加資格	定員(先着順)	参加料
ハーフマラソン	18歳以上(高校生不可)	3,500人	5,500円
10km	15歳以上(中学生不可)	1,000人	3,500円
2km(計測の部)	小学5年~中学生	100人	500円
2km(計測なしの部)	どなたでも	900人	1,000円 (中学生以下無料)

スポーツクラブ東海  
☎ 0562-39-4050



※競技スポーツ

◆市民ミックスバドミントン大会

時 8/31 (日) 9:00 開場  
 場 市民体育館  
 対 本クラブバドミントン部登録の中  
 学生以上の市内在住・在勤・在学者  
 内 ①一般の部  
 ②年齢別 (ペア合計)  
 …100 歳以上・120 歳以上  
 ¥ 3,000 円 / チーム  
 (当日登録可、要登録料)  
 申 8/18 (月) まで

◆市民テニス大会(混合 MIX ダブルス)

時 9/7 (日) [予備日 9/14 (日)]  
 場 加木屋テニスコート  
 対 本クラブテニス部登録者  
 内 ①一般混合ダブルス  
 ②マスターズ混合ダブルス  
 (男子 55 歳、女子 50 歳以上)  
 ¥ 2,000 円 / チーム  
 (当日登録可、要登録料)  
 申 8/22 (金) まで

◆市一般男子・女子 6 人制  
バレーボール大会

時 9/7 (日) 9:00 開場  
 場 市民体育館  
 対 中学校卒業以上の市内在住・在勤  
 のチーム、近隣市町村のチーム  
 ¥ 3,000 円 / チーム  
 申 8/29 (金) まで



◀競技スポーツ

市民体育館に  
スポーツ指導員のいる日



QRコード▶  
「個人利用のスケジュールを見る」へ

◆市秋季ソフトバレーボール大会

時 9/14 (日) 9:00 開場  
 場 市民体育館  
 対 中学校卒業以上の市内在住・在勤  
 のチーム、近隣市町村のチーム  
 内 ① 18 ~ 29 歳トリムの部  
 ② 30 ~ 49 歳トリムの部  
 ③ 50 歳以上トリムの部  
 ④女子の部  
 ¥ 2,000 円 / チーム  
 申 8/29 (金) まで

◆市民卓球大会 (マスターズ大会)

時 9/15 (月) 9:00 開場  
 場 市民体育館  
 対 55 歳以上の本クラブ卓球部登録者  
 内 ①個人戦 ②ダブルス戦  
 ※重複出場不可  
 定 200 人 (先着順)  
 ¥ ①個人戦…500 円 / 人  
 ②ダブルス戦…1,000 円 / ペア  
 (当日登録可、要登録料)  
 申 7/16 (水) ~ 8/13 (水)

◆市民卓球大会 (総合団体戦)

時 9/20 (土) 9:00 開場  
 場 市民体育館  
 対 本クラブ卓球部登録団体のメン  
 バー 4 ~ 6 人で構成されたチーム  
 内 男女別団体戦  
 定 50 チーム (先着順)  
 ¥ 3,000 円 / チーム  
 (当日登録可、要登録料)  
 申 7/16 (水) ~ 8/13 (水)

ほっとプラザ

対人関係など

悩んでいませんか?



▲ HP



▲ LINE

スタジオプログラム  
コリオエアロ

時 水曜日 (変更の場合あり)  
 9:30 ~ 10:30  
 場 勤労センター  
 対 16 歳以上  
 内 エアロビクスの動きに慣れてきた  
 方のステップ UP クラス  
 定 25 人 (先着順)  
 ¥ 500 円 / 回 (体育館券売機でチケ  
 ットの購入が必要)  
 問 勤労センター  
 ☎ 0562-33-3377

夕涼みモルック



時 8/16 (土) 17:30 ~ 19:30  
 (受付は 19:15 まで)  
 場 太田川駅東側芝生広場  
 対 小学生以上 (小学生は保護者同伴)  
 申 / 問 7/31 (木) までに QR コード  
 またはスポーツ課 (6 階) へ  
 (当日参加可)  
 ☎ 052-613-7839  
 0562-38-6429

保健・福祉

ほっとプラザ  
ひきこもり家族教室

時 7/26 (土) 10:00 ~ 11:30  
 場 まなぶん横須賀 2 階  
 対 ひきこもり状態・精神疾患のお子  
 さんの家族  
 内 障害年金について、社会保険労務  
 士に学ぶ  
 定 20 人 (予約優先)  
 申 / 問 7/25 (金) までにほっとプ  
 ラザへ  
 ☎ 0562-33-7321

その他

ありがとうございます

◆KSS (株)から芸術劇場自主文化 (ひ  
 とづくり) 事業 (子どものオーケス  
 トラ) へ金 50 万円  
 ◆白石正夫さんから郷土資料館へ  
 「奉公袋」1 点

山王会館を  
一時避難所に指定



災害時に一時的に避難をすることが  
 できます。  
 ◎山王会館 (荒尾町東屋敷 119)  
 収容可能人員…130 人  
 問 防災危機管理課  
 ☎ 052-613-7536  
 0562-38-6144

募集します

防災標語コンクール



対 小学生以上の市内在住・在勤・在  
 学者  
 内 防災をテーマとした五・七・五形  
 式の標語  
 申 10/20 (月) までに申込フォーム  
 またはメディアスエフエム (〒477-  
 0031 大田町下浜田 165) へ郵送  
 問 防災危機管理課  
 ☎ 052-613-7536  
 0562-38-6144  
 メディアスエフエム  
 ☎ 0120-23-7707



◀申込フォーム

農産物直売所情報



対 市内で農産物直売所を開設してい  
 る農業者  
 内 直売所情報を市 HP に掲載  
 申 / 問 7/31 (木) までに規定用紙 (市  
 HP に掲載) を農務課へメール  
 ☎ noumu@city.tokai.lg.jp  
 ☎ 052-613-7673  
 0562-38-6297



嚶鳴協議会  
ぬりえ募集・作品展



時 作品募集…8/1 (金) ~ 22 (金)  
 展示期間…9/2 (火) ~ 22 (月)  
 場 芸術劇場嚶鳴広場  
 内 嚶鳴協議会加盟自治体キャラク  
 ター (へいしゅうくんなど) のぬり  
 えの募集・作品展の開催  
 他 ◎ぬりえ原稿配布場所  
 …嚶鳴広場、社会教育課 (6 階)  
 ◎ぬりえ提出場所  
 …芸術劇場 3 階事務室、  
 社会教育課  
 問 社会教育課  
 ☎ 052-613-7834  
 0562-38-6427



公園 PR 書作品



時 8/1 (金) ~ 31 (日)  
 対 市内の小中学校に通う小学 3 年  
 ~ 中学生  
 内 題材「公園」  
 他 優秀作品は大池公園多目的室に展示  
 申 / 問 東海市施設管理協会 (大池公  
 園事務所内) へ持参  
 ☎ 052-603-4155

CATV 12ch  
ハロー! とうかい

東海市 7/15 ~ 31  
 8:30 ~ 14:30 ~ 20:30 ~  
 花田勝重市長 2 期目のスタート  
 ~ 施策方針と主な事業 ~



※ 7/19 (土) 20:30 ~ の回は沖縄フェスティ  
 バルの生中継のため、放送休止

大府市 7/15 ~ 31  
 8:45 ~ 14:45 ~ 20:45 ~  
 そうだ、公園へ行こう! (再放送)

知多市 7/15 ~ 31  
 9:00 ~ 15:00 ~ 21:00 ~  
 4 月 OPEN! 西知多医療厚生組合  
 アクアマリンプラザ (再放送)

東浦町 7/15 ~ 31  
 9:15 ~ 15:15 ~ 21:15 ~  
 あったかいまちひがしうら

ハロー! とうかいは、市 HP から  
 もご覧になれます。また、DVD は  
 広報課でお貸ししています。  
 最新の 2 回分は、中央図書館でも  
 お貸ししています。



市役所には手話通訳者がいます  
 9:00 ~ 17:00  
 (12:00 ~ 13:00 を除く)



# 議会からのお知らせ

令和7年第2回市議会定例会が開催されました



△議案件名・会議結果一覧

## 令和7年度東海市一般会計補正予算（第1号）など15議案を可決

日程	内容	概要
6/10	本会議	・市長から令和7年度施政方針演説 ・令和7年度東海市一般会計補正予算（第1号）など14議案を上程、説明
	議会運営委員会	・人事案件の候補者について協議
6/18	本会議	・代表質問（4人）
6/19	本会議	・一般質問（5人）
6/20	本会議	・一般質問（4人） ・報告議案3件について報告 ・6/10に上程された14議案に対する質疑、所管の各委員会に付託
6/24	総務消防委員会	・付託議案を審査
6/25	建設環境経済委員会	・付託議案を審査
6/26	文教厚生委員会	・付託議案を審査
6/27	議会運営委員会	・令和7年第2回市議会定例会最終日の運営方法などについて協議
7/1	本会議	・付託されていた14議案について各委員長からの委員長報告、質疑、討論、採決 ・諮問議案1件を上程、説明、質疑、討論、採決

## 今回可決された主な内容

### ■7年度東海市一般会計補正予算（第1号）

◎補正額…37億7,121万7,000円を増額

◎予算総額…575億921万7,000円

主な補正内容は、物価の高騰を受けた市内小規模事業者及び市民の支援のため、キャッシュレス決済のポイント還元を実施することなどによるものです。

そのほか、水道事業会計補正予算（第1号）、下水道事業会計補正予算（第1号）などが可決されました。

### ■東海市印鑑条例の一部改正について

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づく印鑑登録システムの標準準拠システムへの移行に併せて印鑑登録原票の電子化に係る規定の整備などをするため、改正するものです。

第2回市議会定例会の代表質問は4人の議員から、一般質問は9人の議員から質問がありました。その要旨は次のとおりです。なお、紙面の都合上、一部割愛させていただきましたので、ご了承ください。

## 代表質問

**質問** 市政運営の基本姿勢やまちづくりにかける思いなど及び3つの重点項目を掲げた背景とそれぞれの方策について

**答弁** 本市は、昭和44年4月の市制施行以来、先人の方々のたゆまぬご尽力により、農業、工業、商業のバランスがとれ、全国でも屈指の「元気と活力のあるまち」として発展を遂げてきました。

私は、「ふるさと東海市を誰もが誇れるまちに発展させたい」という強い決意のもとに市長に就任し、先人がまかれた希望の種を育て、着実に花を咲かせることができるよう、これまでのまちづくりの歩みを「継承」してきました。

就任当初は、コロナ禍にあり、市民生活や経済活動は大きな影響を受けていましたが、市民の生活支援や事業者支援を先進的・戦略的に取り組んできました。

6年度には、人と人とのつながりの大切さ、地域に活気とにぎわいを取り戻すため市制55周年関連事業を実施し、市民の皆さんの笑顔や事業者の活力に触れ、改めて、本市が「元気と活力のあるまち」であることを実感したところです。

引き続き、市民の皆さんの笑顔、地域の活力を守り、子どもたちや若い世代が魅力を感じるように、本市の更なる

「飛躍」に向け、3つの重点項目として、日々の生活を安心安全に過ごせるよう「市民の生命・財産・暮らしを守る」、まちの未来を創り発展させる「社会インフラ整備の着実な推進」、結婚・出産・子育ての希望をかなえる「少子高齢化に伴う人口減少への取り組み」これらに、しっかりと取り組んでいきます。

「まちづくりはひとづくり」を信念とし、多様な価値観やバックグラウンドを持った方々がともに生きる現代社会において、互いを理解し、支え得る地域づくりを進め、「協働・共創」によるまちづくりのもと、市民、団体、企業、行政すべてが支え合い、助け合いながら、ワンチームとなって第7次総合計画に掲げる将来都市像「ともにつながり 笑顔と希望あふれるまち とうかい」の実現に向け、取り組んでいきます。



一般質問

**質問** 芸術劇場開館10周年記念事業の概要と期待する効果について

**答弁** 開館以来、理念に掲げている「ひとづくり・にぎわいづくり・いきがづくり」のこの10年間の集大成として、各種の記念事業を実施します。

代表的なものとして、「東海市子どものオーケストラ第7回定期演奏会」では、「東海児童合唱団」や「東海市民合唱団」、「東海市ダンスチーム Miakot」との共演を計画しています。

また、これらの4団体も参加する形で、オペラ「蝶々夫人」を劇場初のフル・オペラとして上演します。

これらの事業を通じて、市民の文化芸術活動に対する誇りや意識の高揚が図られていくとともに、未来に向かう「ひとづくり」の推進力となることを期待しています。

また、芸術劇場では、開館以降さまざまなジャンルの優れた文化芸術を提供してきましたが、7年度に国内外の著名な音楽家が集う「国際音楽祭 NIPPON」を初めて開催します。この取り組みを含め、これまで同様に中長期のビジョンをもって「音楽祭」というコンテンツを本劇場に合う形で発展させることで、更なるにぎわいづくりにつながっていくことを期待しています。



**質問** 「平和都市」として本市の決意を次世代へ継承していく取り組みの発信方法について

**答弁** 本市では、平成22年第1回定例会において全会一致で承認された東海市都市宣言の一つとして、「ひとづくりと平和を愛するまち東海市」を宣言し、市が制作した原爆被害に関するパネルや市所有の戦争に関する資料を市民や団体などに貸し出しを行ってきたほか、本市独自の取り組みとして、中学生の沖縄体験学習を実施し、戦争遺跡の見学や語り部の方から生の声を聞く機会を設けるなど、平和を愛し、命を大切にすることを育む平和行政、平和教育を推進してきました。

しかしながら、戦後80年が経過し、戦争経験者の高齢化が進んでおり、直接、戦争の悲惨さや平和の重要性を次世代に伝えることが難しい状況の中、世界では、今もなお、各地で武力紛争や戦争が絶え間なく起きており、先の大戦を知らない世代が日本の全人口の約9割を占める今だからこそ、次世代に平和の大切さを改めて伝えていかなければ

ならないと考えています。

そこで、戦後80年の周年事業として、戦争の実相に関するパネル・ポスター展のほか、若い世代に向けて、戦争や平和に関する映画の上映や、学生による戦争遺跡や戦争体験者インタビュー映像の制作などを実施し、戦争を知らない世代にも、戦争の悲惨さや平和の大切さを発信していきます。

その集大成として、「ひとづくりと平和を愛するまち東海市」として推進し、先人たちのたゆまぬ努力により築かれた平和を大切に、愛する心を次世代に引き継いでいくため、市民の皆さんを始め市議会の皆さんとともに、世界の恒久平和を願い、戦争の悲惨さを伝承し、平和を守る決意を「平和都市」として、新たに宣言し、さらに市内外に発信していきます。



**質問** 循環バスのダイヤ・ルート見直しにより、乗り継ぎが不便になったという意見が聞かれるが、改善の考えについて

**答弁** 6年10月のらんらんバスのダイヤ・ルート再編後に寄せられた意見で最も多かった意見としては、バスの乗り継ぎに関するもので、全体の3割程度です。

ルートについては、3路線から5路線に増やしたことにより1便当たりの所要時間が短くなり、利用しやすくなった路線もあることから現時点ではルートの大幅な改正は考えていません。しかし、1路線の運行距離が短くなったことにより、目的地の場所によっては、乗り継ぎの必要が多くなったことから、主な乗り継ぎの案内をガイドブックに掲載しています。8年度の加木屋中ノ池駅の南口駅前広場のオープンに合わせたバス停設置に伴うダイヤ・ルート改正の際に、一部の路線にはなりますが、ほかの路線への乗り継ぎが可能となるダイヤへの見直しを検討し、少しでも乗り継ぎがしやすくなるようなダイヤの編成に努めていきます。



**質問** 7年6月1日施行の労働安全衛生規則の一部改正において規定された「熱中症対策が必要とされる条件」に当てはまる職場での対策について

**答弁** 本市では、建設工事に関わる部署での現場立ち合いや農業センター温室内での作業など、熱中症対策が必要とされる条件で作業を行う職場があります。すでに農業センターでは、熱中症予防対策のマニュアルを独自に策定し対策を行なっています。

今後、速やかに市全体としてのガイドラインなどを発出することにより、各部署がそれぞれの状況に応じて、熱中症の疑いがある人の早期発見や重篤化を防止するための体制を取ることができるよう対応していきます。

本市で働く職員の作業環境を守るため、今後も熱中症予防の対策を強化するとともに、職員への啓発や環境整備を進め、安全で働きやすい職場環境の実現を目指していきます。



**質問** 尾張横須賀駅西口のエスカレーターを撤去し、若者が集いたくなる広場の整備及び駅や創造の社交館周辺の更なる駐車場の整備について

**答弁** 尾張横須賀駅の西側地区は、平成27年度に策定した「横須賀文化の香るまちづくり基本計画」に基づき、愛宕神社から南側における道路の無電柱化及び美装化による基盤形成や、創造の社交館の建設による拠点形成を行い、現在では地域の方々とともにワークショップで作成した「景観まちづくりガイドライン骨子案」を基にして、地域の活性化に向けたまちづくりを進めています。

現在、無電柱化とともに整備を進めている国道155号から尾張横須賀駅西広場までの都市計画道路横須賀駅西通り線は、用地買収がほぼ完了し、8年度から本格的に工事に着手する予定をしています。駅西広場については、7年度に予定している設計業務の中で、エスカレーターのある既存の駅前広場及び周辺道路も含めた一体的な整備について、地域の方や訪れる方が安全・快適に利用でき、イベントもできる空間としての活用など、地域の魅力を活かした憩いの広場となるよう、近接する商業ビルとの関係者と連携しながら検討していきます。

また、駅周辺の駐車場については、鉄道や施設利用者による駐車需要に対応するため、公共と民間の役割分担を図りつつ、適切な管理・運営に努めているものと考えています。

尾張横須賀駅周辺の駐車場については、創造の社交館では3か所108台の駐車場が整備され、駅の東側及び西側には民間の駐車場が数箇所設置されている状況であり、公共と民間を合わせて一定数の駐車場が確保されているものと認識していますが、今後の駐車場の必要性については、駅西広場の整備を進める中で、横須賀地区のまちづくり全体を見ながら、総合的に判断したいと考えています。



**質問** 子ども教室で、気軽に吹奏楽にふれる機会を創出する考えについて

**答弁** 3年度末に小学校の課外活動を廃止したことに伴い、小学生のスポーツや文化活動などの体験機会を創出するために、スポーツクラブ東海を始めとする地域団体などの協力を得て、4年度から子ども教室を拡充して実施しています。

気軽に吹奏楽にふれる機会の提供については、4年度及び5年度に、地域のボランティア講師による金管楽器の体験教室を5校で年間3回ずつ実施しましたが、6年度については、講師の都合が合わなかったため、実施できていません。

気軽に吹奏楽にふれる機会の創出は、子ども教室事業の趣旨でもある、子どもたちに新たな体験やスポーツ・文化活動などにふれるきっかけづくりの一つとして重要であると考えていますので、今後も新たな講師を発掘し、子どもたちにさまざまな体験機会を提供できるよう努めていきます。



**質問** 救急隊を強化もしくは高度化する必要性について

**答弁** 近年、救急出場件数は高齢化の進行などにより全国的に増加しており、本市では6年に5,393件に達しています。

現在、本市では西知多道路や大田インターチェンジ（仮称）などのインフラ整備、大型物流倉庫の建設が計画されており、それに伴う昼間人口や交通量の増加が見込まれることから、今後もさらに救急要請が増加することを懸念しています。

本市の救急隊の強化の取り組みとして、7年度秋に配備予定の高規格救急車2台を有効活用するため、日勤救急隊を編成し運用する予定です。これにより市内の救急車がすべて出場する「ゼロ隊」や他市の救急車に応援を依頼する「受援」が減少し、傷病者への現場到着所要時間の短縮、救命率の向上が期待されます。

救急隊の高度化は、気管挿管や薬剤投与などの専門的な医療行為が可能な救急救命士の育成を今後も継続的に実施し、資機材においては電動ストレッチャーや自動式心マッサージ器などの医療機器を新たに高規格救急車に搭載します。また、ドクターカーやドクターヘリの要請に関しても医療機関との連携をさらに強化し、救急業務の高度化を進めていきます。

救急隊の強化と高度化は、地域社会の安全と安心を支える重要な基盤であることから、今後も増大する救急要請に迅速に対応するとともに、救急業務を安定的かつ持続的に提供できるよう、消防職員及び救急救命士の人員を確保して救急体制のさらなる構築に努めていきます。



**質問** 横須賀及び加家インターチェンジの渋滞状況の把握と渋滞対策について

**答弁** 西知多道路の横須賀及び加家インターチェンジにおける渋滞状況は、特に、朝夕の通勤時間帯に交通量の増加に伴う慢性的な渋滞が発生しており、地域の交通の円滑性や住民の利便性に影響を及ぼす重要な課題と認識しています。

これまでの対策として、横須賀及び加家インターチェンジ周辺の市道交差点での信号サイクルの調整や、一部の臨海部企業におけるシャトルバスの運用による公共交通機関

の利用促進、また企業の敷地内での信号機設置による入退場の規制などにより、特に朝夕の交通量のピーク時における渋滞の緩和に努めてきました。

また、中長期的な対策としては、西知多道路の6車線化整備に伴い、横須賀及び加家インターチェンジの構造が集約型になることで、交通処理がスムーズになることや、現在、事業中の大田インターチェンジ（仮称）が新設されることで、横須賀及び加家インターチェンジへの交通負荷が分散され、渋滞の緩和が期待されています。

今後も、継続的な交通状況の把握に努めるとともに、西知多道路全線の中で調査中区間となっている荒尾インターチェンジから長浦インターチェンジ間の6車線化の早期事業化について、引き続き国及び県へ強く働きかけていきます。



**質問** 創造の杜交流館における今後の事業展開及び多世代交流や地域活性化にもつなげるeスポーツ大会などの企画について

**答弁** 創造の杜交流館のコンセプトの一つである「多世代交流の場」を実現していくため、市と指定管理者が協議し、若年層からシニア世代を対象とした映像制作体験講座や、「交流・イベント広場」を活用したマルシェなどの開催を計画しています。

そのほかにも、各種の映画上映を始め、市民のニーズを捉えた魅力的な講座やイベントなどを提供し、参加者同士が交流できる機会を創出していきます。

また、「多目的ギャラリー」や「映像ホール1」に高速かつ安定した通信環境を整備したことにより、世代を超えた交流や地域の活性化につながるイベントの一例として、eスポーツ大会の実施も可能です。

今後、eスポーツ大会など施設の特徴や指定管理者のノウハウを活かした各種イベントを実施していきます。



**質問** 今後のひきこもり支援を充実させるための改善策や拡充計画の検討について

**答弁** ほっとプラザでは、3年度からひきこもり支援に実績のあるNPO法人にコンソーシアムの一員として事業委託に参加していただいたことで、2年度に3.01人であった1日の利用者数が、6年度には14.54人と4倍以上に増えています。

これはNPO法人の職員が、本市で相談支援をする中で、利用者や家族のニーズに合わせ、就労準備支援、学習・生活支援、LINE相談などの事業展開をしてきたことや、各中学校に協力をいただき、3年生の生徒を対象に「ひきこもり支援センターほっとプラザ」の事業を紹介し、気軽に相談できる環境を整備してきたことが利用者の増加につながったものと考えています。

引き続き、受託事業者であるNPO法人の職員による相談支援において、その時々利用者や家族のニーズを的確に把握していくとともに、受託事業者との十分なコミュニケーションを通じ、その広く有している専門的知識や先進的な取り組み事例などの知見を活用していきながら、必要な改善策や拡充計画について適宜検討していきます。



**質問** 貧困対策としての子ども食堂の必要性について

**答弁** 子ども食堂は、貧困を始めとする経済的に厳しい状況にある家庭や、ひとり親家庭の子どもたちに、栄養バランスの取れた食事を提供することで、家計の食費の負担を軽減し、子どもたちの健康や成長を直接的に支援する役割を果たしています。

また、単に食事を提供するだけでなく、支援者との交流を通じて、家庭が抱える問題や困難に気づく「気づきの場」でもあります。この「気づきの場」は、子ども食堂が軸となりほかの支援機関につながる「支援のハブ」として機能し、困難を抱える家庭に対する総合的な支援が可能になるものと考えています。

さらに、孤独を感じがちな現代社会において、子どもたちが安心して過ごすことができる居場所であり、大人や地域の方々との交流の場、子どもから高齢者まで、参加者が

社会とのつながりを感じることでできる場として、重要な役割も担っています。

このように、子ども食堂は多面的な機能を持ち合わせており、貧困対策だけでなく、子どもたちの成長を包括的に支えるための拠点として、地域に必要な機能であると認識しています。



**質問** 降下ばいじん被害の救済として、臨海部企業からの税収を原資とした市民税の減額などの実施と養父地区への無料洗車場整備の考え及び臨海部企業から地域への還元について

**答弁** 地方税法に規定する市民税の減免については、天災などにより被害を受けた者、貧困により生活のため公私の扶助を受ける者、そのほかの理由で客観的に見て担税力を失った者に適用できることとなっていますので、降下ばいじんを理由とする市民税の減免は対象にはなりません。また、降下ばいじんは、自然由来のものを含め、さまざまな発生源が考えられることから、発生源及び発生割合を特定することが困難であり、特定の企業の税収を原資として救済措置を実施することは考えていません。なお、市は、降下ばいじんの原因者ではありませんので、市民への電気代の補助、水道料金の無償化、無料洗車場の設置など、被害に対する救済措置の実施は考えていません。

また、臨海部企業から地域への還元については、例えば花火大会や秋まつりなどで協力いただいております。今後も広く協力いただけるものと考えています。

詳しい質問の内容については、QRコードをご覧ください。



# 国勢調査の活用例

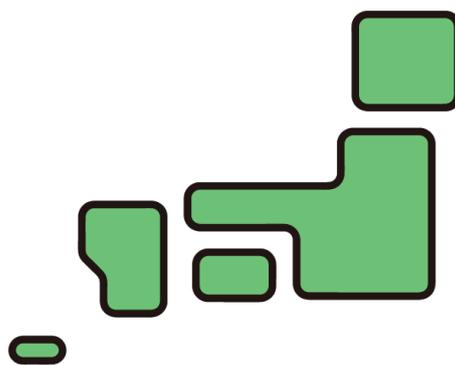
— Examples of how the census is used —



—— 皆さんからの回答は、  
どのように使われているのでしょうか？ ——

## 各種法令に基づく利用

- 衆議院の小選挙区の改定
- 市や指定都市・中核市の要件
- 地方交付税の配分 など

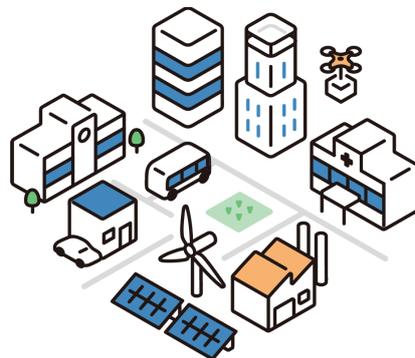


## 行政施策への利用

- 子育て支援
- 高齢者福祉
- 防災計画の策定
- 生活環境の整備
- 将来人口・世帯数の推計 など

## 学術研究・企業などでの利用

- 人口学・地理学・経済学・社会学
- 商品開発やサービスの需要予測
- 店舗の立地計画 など



調査結果は、住みよいまちづくりのための大切な情報となり、  
私たちの暮らしや社会のさまざまな場面で活用されています。

**国勢調査へのご協力をよろしくお願いします！**

問 広報課 ☎ 052-613-7579、0562-38-6205